

令和5年度 第1回岐阜市男女共同参画推進審議会  
議事録

日 時	令和5年7月 19 日(水) 午前 10 時00分～11時35分
場 所	岐阜市役所 12 階 第 1 研修室
次 第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 市民協働推進部長あいさつ</li> <li>2. 会長あいさつ</li> <li>3. 新任委員紹介</li> <li>4. 副会長の互選</li> <li>5. 岐阜市男女共同参画苦情処理部会の委員選任について</li> <li>6. 議題 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1)第3次岐阜市男女共同参画基本計画 令和4年度実績報告について</li> <li>(2)第3次岐阜市男女共同参画基本計画(改定版) 令和5年度事業実施計画について</li> </ol> </li> <li>7. その他 アンコンシャス・バイアス啓発誌について</li> </ol>
参 加 者	<p>【審議会委員】</p> <p>大野正博会長、小川眞治委員、落合絵美委員、春日井恵子委員、河合智美委員、清水達郎委員、中川久枝委員、中島由紀子委員、平田亨委員、藤井しのが委員、山村千華委員</p>
資 料	<p>資料1 岐阜市男女共同参画推進審議会委員名簿</p> <p>資料2-1 岐阜市男女共同参画推進条例に係る苦情等の対応に関する要綱</p> <p>資料2-2 岐阜市男女共同参画推進審議会苦情処理部会設置要綱</p> <p>資料3-1 第3次岐阜市男女共同参画基本計画進捗状況 (令和4年度事業実績)</p> <p>資料3-2 第3次岐阜市男女共同参画基本計画(改定版)進捗状況 (令和5年度事業実施計画)</p> <p>資料4 第3次岐阜市男女共同参画基本計画令和4年度実績(主な取組)と 令和5年度実施計画(主な取組) A3 版</p> <p>参考資料1 第3次岐阜市男女共同参画基本計画(改定版)</p> <p>参考資料2 関係課出席名簿及び事務局名簿</p>

## 【会議内容】

1. 市民協働推進部長あいさつ
2. 会長あいさつ
3. 新任委員紹介
4. 副会長の互選  
落合絵美委員
5. 岐阜市男女共同参画苦情処理部会の委員選任について  
小川委員、落合委員(部会長)、山村委員
6. 議題
  - (1)第3次岐阜市男女共同参画基本計画  
令和4年度実績報告について
  - (2)第3次岐阜市男女共同参画基本計画(改定版)  
令和5年度事業実施計画について

事務局 資料3-1、資料3-2、資料4(事務局説明)

委員 基本目標Ⅲのところですが、多様な働き方の、テレワークを活用したショートタイムのご紹介ありましたけれども、この事業に関しては令和5年度以降も実施されるのでしょうか。

事務局 令和5年度も引き続き実施し、テレワーカーを募集しているところです。

委員 中学生向けの啓発誌について、フィードバックされているものがあるのか。生徒に対してどのように教育として取り組まれているのか。昨年度から400部増刷された理由は何か。

事務局 生徒・教職員それぞれアンケートを回答いただいております。その内容も含めながら、見直し等を図っています。400部の増刷については現在、生徒が一人一台タブレットを持っているということで昨年度は配信という形をとりましたが、先生たちにおいては、紙媒体で指導したいとの声もありましたので、その分の増刷になりました。

事務局 教職員に関してジェンダーの問題を以前より頻繁に指導しているところです。また、実際の職員の研修等に啓発誌を使わせていただいております。生徒に対しては、道徳教育の中で資料を提示して指導しているところです。

- 委員 アンコンシャス・バイアス啓発誌について、どこに配付する予定か。フィードバックがあったらいいのではないか。
- 事務局 こちらについては、3歳児健診に来られた親さん向けに配付を予定しております。
- 会長 できる限り早い段階で、本冊子を活用し、家庭等で議論を行っていただければと思っております。よろしくお願いいたします。
- 委員 一般行政職の男女の採用比率で差が出ているのは意図があってこういう数値になったのか。
- 事務局 一般行政職の中でも職種がいろいろあり、事務職以外にも技術職を含む数となっているので、応募数が男性の方が多くなっています。そのため、採用の男女比率も男女の母数によって差が出てしまっているところがございます。学生向けのガイダンス等で女性の働きやすさをアピールするなど工夫をしているところです。
- 会長 給与面に関する実質的な不平等というものがあるわけではなくて、それぞれのこれまでのキャリアであるとか、採用職種の性質等も勘案しての差ということかと思えます。
- 委員 ヤングケアラーの早期発見、支援に向けての取組はどのように行っているのか。
- 事務局 昨年度より、エールぎふにヤングケアラーコーディネーターを1名配置しております。子どもたちもそうですが、社会全体がヤングケアラー自体を理解できていないところがあります。そのため、啓発や研修、説明を行ってきました。そして、相談の中にヤングケアラーに関わってくるものに関しては関係機関を集めてケース会議を開き、継続的にいろんな機関と連携し、社会支援を利用しながら、支援を進めているところです。今年度も同様に進めておりまして、この3か月で 24 件ほど入っておりますので、引き続き支援を続けていきたいと思えます。
- 会長 本人或いは周囲自体がそもそもヤングケアラーについて理解できていないがゆえに気づいていないということもありますので、まず教育・啓発ということが非常に重要かと思えます。また発覚した場合には福祉、医療など各関係部署が協力しながら、解決していくという手法を検討していくことが必要かと思えます。

## 7. その他

### アンコンシャス・バイアス啓発誌について

- 事務局 アンコンシャス・バイアス啓発誌(事務局説明)
- 会長 ページが限られておりますけども、手に取りやすく、また非常にわかりやすい構成になっているのではないかと思います。もちろん、これで完結ということではなく、はしがきにございますように、家庭、保育園・幼稚園等で考えるきっかけとして活用いただき、時代の変化に応じて改定していければと考えております。
- 委員 どれくらいつくられるつもりか。幼稚園や保育園の先生方にも見ていただいて、意識を少し持っていただけるといいと思います。
- 事務局 冊数としては 3,000 部を予定しております。これは保健センターで主催しております、3 歳児健診で配付する予定です。今後については増刷を検討しており、子どもさんが集うイベントや保育所、保育園等に配付できたらと思います。
- 会長 ホームページ上からもダウンロード可能であるということでございますので、各教育機関等でも広報していただき、必要に応じてダウンロードし、活用していただければと思います。なお、今後、増刷も検討いただいているということでございます。引き続き、よろしくお願い致します。
- 委員 アンコンシャス・バイアスの研修について、教員向けにどのような研修が行われているのか。
- 事務局 バイアスというものに対する研修は学校で行っております。これに関するいろんな思い込みだとか、先入観というものはないようにということは日々の指導に関して行っております。
- 会長 本日予定しておりました議題に関しましては以上になります。

【閉会】